

プレスリリース

2021年9月9日

報道関係者各位

AutoForm Forming R10 – プロセス品質改善のさらなる追求

プレス成形およびホワイトボディ・アセンブリ業界向けソフトウェア・ソリューションの世界有数のサプライヤーである AutoForm Engineering GmbH(本社:スイス)は、最新のソフトウェア・バージョン AutoForm Forming R10 を発表しました。このリリースによって、プレス成形分野における最高品質のプロセス・デザインを実現できます。新機能や強化機能は、ダイフェース・デザイン、スプリングバック見込み補正、トライアウト、熱間プレス成形に携わるユーザに大きな利便性をもたらします。

AutoForm Forming R10 の新機能は、ダイフェース作成に完全対応しています。この新たなバージョンでは、ドロー工程の設計時はもとより、2次成形工程でもフォーム金型にフランジを展開できます。また形状フィーチャーを無効にして形状修正を行い、必要時に再び有効化することで、デザイン代替案の容易な評価が可能になります。AutoForm Forming R10 を活用することで、ダイフェース作成プロセスを大幅に加速できます。

さらに AutoForm Forming R10 では、さまざまな見込み補正戦略を容易に評価できます。見込み補正戦略を表示および比較し、目的に応じて最適な戦略を選択できるため、指定公差に収まる最終部品の形状を、最小限のトライアウト修正ループで効率的に設計できます。

現場で実施するダイ・スポッティングには、それに応じたエンジニアリング技術が必要になり、また通常は、トライアウトのための金型の準備にも相応の時間がかかります。AutoForm Forming R10 では、ダイ・スポッティングをバーチャルにサポートしています。ダイ・スポッティングを行う金型を有効にし、金型が完全に閉じる前にスポッティングする位置を選択します。解析結果はエクスポートできるため、CAM 担当部署が引き継ぎ、切削作業に役立てることが可能です。この機能を使うことで、トライアウトのダイ・スポッティングに費やす時間の大幅削減が達成できます。

AutoForm Forming R10 には、しごき加工や圧印加工など厚肉シェル要素が効果的に作用するプロセスに対応したオプションが追加されました。要素タイプを弾塑性シェルから厚肉シェルに変更するだけなので、プロセスのシミュレーションを誤ることがなくなります。厚肉シェル要素を適用したシミュレーションにて、シミュレーションの設定を変更する必要はありません。

また AutoForm Forming R10 には、トライボロジの影響をより現実に考慮できる新機能が追加され、テール・テンパリング、先進的な鋼材、トライボロジ、クエンチングの効率化といった熱間プレス成形の新たなトレンドに対応した効果的なソリューションも検討できるようになりました。

オートフォーム・グループ CMO のマーク・トマは、「AutoForm Forming R10 では、最新の顧客調査に寄せられたご要望の多くに対応でき、大変喜ばしく思います。この調査では多くの肯定的なご回答をいただきました。ソフトウェアおよびサービスに対するお客様満足度の高さは、さらなる向上を目指す上で励みとなっております。オートフォーム社は、引き続き、新機能や機能強化の充実を図り、業界随一のソフトウェアおよびサービスをお届けするために尽力いたします。世界各国にて近日開催を予定している最新リリースの発表会において、ユーザー・コミュニティの皆様をお迎えできる機会を楽しみにしています。」と述べています。

オートフォーム社について

オートフォーム社は、プレス成形および BiW アセンブリ工程のソフトウェア・ソリューションを提供しています。400 名以上の社員を擁するオートフォーム社は、製品の製造可能性、金型および材料のコスト計算、ダイフェース設計、バーチャルなプレス成形、そして BiW アセンブリ工程の最適化に対応するソフトウェアのリーディング・プロバイダとして広く認知されています。大手自動車メーカー 20 社やほぼすべての関連企業が、AutoForm を利用しています。スイスのチューリッヒを本拠として、その拠点網はドイツ、オランダ、フランス、スペイン、イタリア、チェコ、スウェーデン、アメリカ、メキシコ、ブラジル、インド、中国、日本、韓国に広がっています。この他 13 カ国以上に代理店を設けています。詳しくは弊社ウェブサイトをご覧ください。

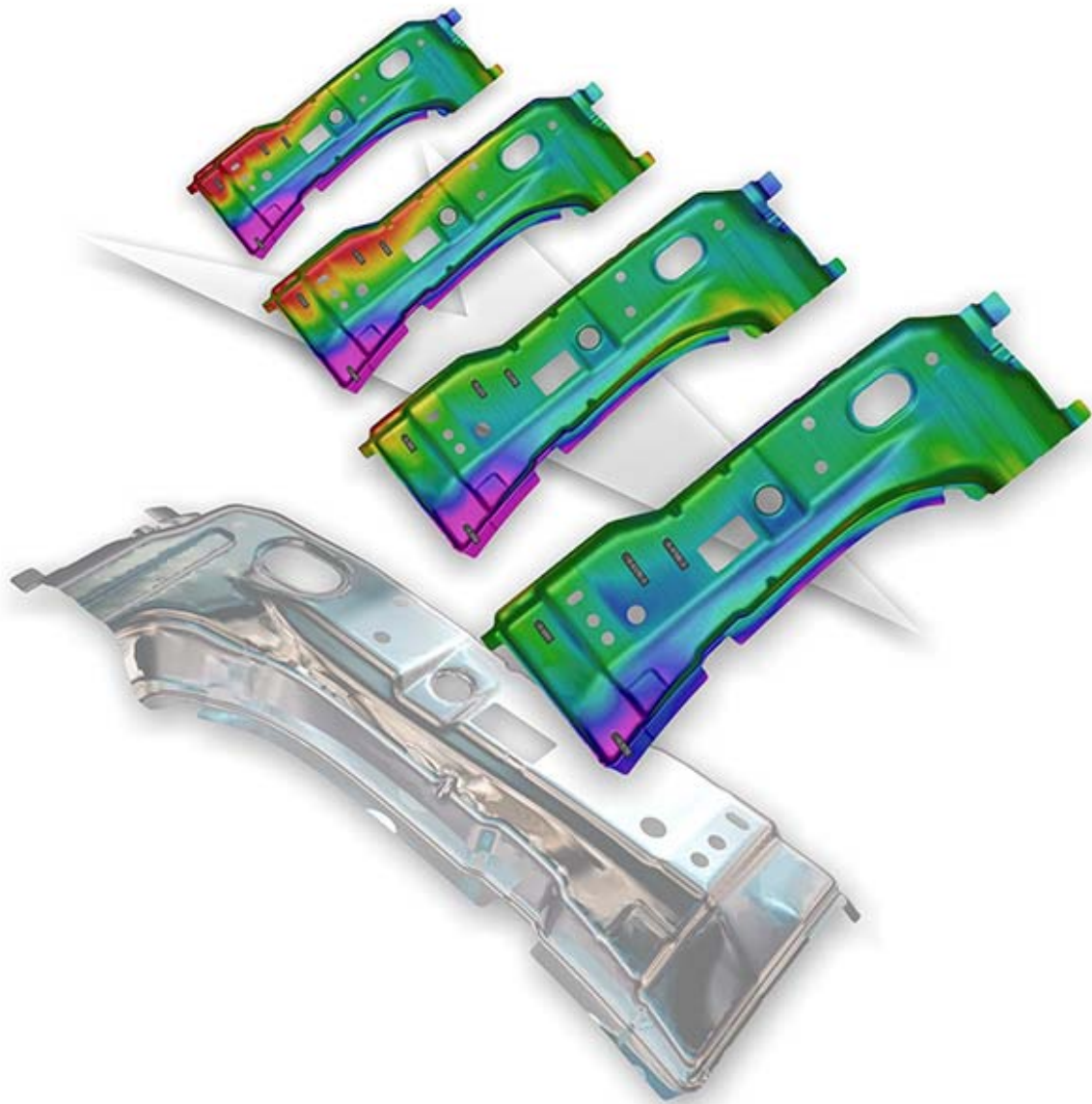
www.autoform.com

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

オートフォームジャパン株式会社 担当: 坂本

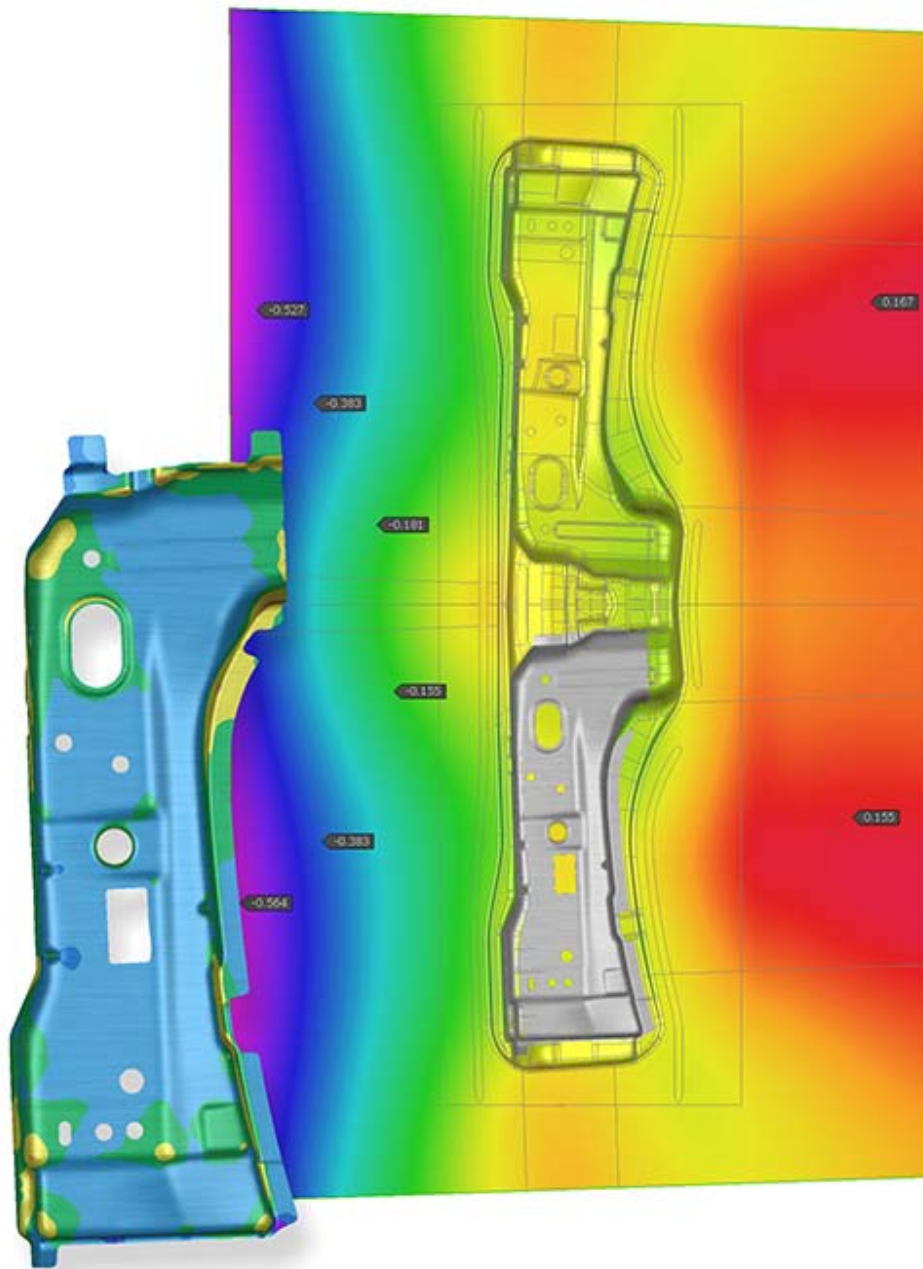
〒105-0021 東京都港区東新橋 2 丁目 3 番 17 号 MOMENTO SHIODOME 3 階

TEL: 03-6459-0881 / E-mail: marketing@autoform.jp



AutoForm Forming R10 では異なる見込み補正戦略を容易に評価することができます。

高解像度の画像データが必要な場合はお問い合わせください。



A-ピラーの仮想ダイ・スポットティング。

高解像度の画像データが必要な場合はお問い合わせください。